



2021 (令和3)年 **新年号** No.47

会報

# シルバー伊豆の国

賀正



写真提供：伊豆の国市

自主・自立・共働・共助

公益社団法人 伊豆の国市シルバー人材センター

〒410-2211 伊豆の国市長岡338番地の3

**TEL** 055-948-9526 **FAX** 055-948-9682

ホームページ <http://www.sjc.ne.jp/izunokuni/>



QRコードを使って携帯・スマートフォンでホームページを見てください。

# 新年のごあいさつ



理事長  
橋本 五十夫

新年あけましておめでとうございます。伊豆の国市シルバー関係者の皆様には、令和三年の初春をお迎えることとお喜び申し上げます。

平素からシルバー人材センターに對しまして、市当局をはじめ関係機関や各事業所、市民の皆様には格別なご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は令和元年の終盤から想定外の新型コロナウイルス感染症が蔓延しています。本来なら東京オリンピックが開催され全国民の楽しみでありましたが、誠に残念でした。感染症の猛威はまだまだ予断を許さない

状況であり、これからインフルエンザの流行期も迎え、くれぐれも体調維持に充分お気を付けていただき、ご健勝を祈念申し上げます。

さて、私達高齢者にとって就業促進により、社会参加を通じて地域に貢献できるシルバー人材センターに對する期待、役割は益々大きくなっています。しかしながら現在コロナ感染の影響でリスクの高い就業の見合わせ、各種イベント等の中止が見られる中、上半期（四〜九月）は会員数五三〇名（前年同期五一五名）、派遣を含む受注件数九八五件（前年一一五四件）、売上高一三五、〇八八、九八八円（前年一一一、九五七、六四六円）と減少の実績となりました。

このため本年は、昨年に引き続き「福祉・家事」を援助する分野で女性会員の拡大に注力するとともに、従来の草刈り、剪定や、施設管理、清掃の外、今後は農作業、空き家管理にも重点を置き就業機会の確保に積極的に取り組んでまいります。

安全就業につきましましては「事故」ゼロを目指し決められた事を守るように声掛けを行い、安全意識の高揚に努めてまいります。関係者の皆様のご理解とご協力を切にお願い申し上げます。

今後も職員、役員一同さらに心を引き締め、センター理念をモットーに地域社会に貢献して行かなければならないと思っております。

最後に、コロナウイルスが蔓延している状況が続いておりますので、感染予防のために、①三密を避ける、②マスクの着用、③うがい、手洗い、④アルコール消毒液の励行等の徹底をお願いいたします。

今年も皆様と共に伊豆の国市シルバー人材センターの発展に頑張っていきたいと思っております。

本年もよろしくお願いいたします。



# 新年の ごあいさつ



伊豆の国市  
市長  
小野登志子

新年あけましておめでとうございます。  
謹んで、年頭のご挨拶を申し上げます。

会員の皆様には、日頃より狩野川堤防や河川敷の清掃、交通安全街頭広報への出役など地域に根付いた積極的な活動に、心より敬意と感謝の意を表します。

さて、新型コロナウイルス感染症の拡大は、未だ終息の目途がたたず、シルバー人材センターの活動にも計り知れない大きな影響を与えました。旅館業、飲食業、市の事業など、自粛や規模縮小により発注が減少、業

務を実施するにあたっては、マスクの着用や消毒の徹底、発注先との会話にも留意し、精神面での負担も大きいのではないのでしょうか。

このように、感染症が発生する状況においても市民の生活や伊豆の国市との関係諸団体並びに企業等の活動を維持するために不可欠なサービスを提供する、その一翼を担う者として、高齢者が中心となる団体であることを認識した上で、できる限り業務を継続するために、感染防止対策の徹底に努めていただきました。皆様のご努力に対しまして、心から感謝とお礼を申し上げます。

市内でも、昨年十月末、感染者の確認が相次ぎ、市民に動揺が走りましました。まだまだ寒い時期が続きます。気持ちを引き締め、3密の回避や咳エチケット、手洗いなどの感染防止対策をお願いいたします。乗り越えなければならぬ厳しい局面が続きますが、一日も早く「安心なまち」を取り戻すために、経済不況や数々

の災害を経験して来られた皆様のお力添えが必要です。心一つにして、この難局を共に乗り越えましょう。

少子高齢化がもたらす労働人口の減少が深刻化される中、シルバー人材センターにおいても、地域課題やニーズを敏感に捉え、目まぐるしい社会変化に対応する取り組みが必要となってきました。新たな事業の掘り起こしや豊かな経験と知識を活かし地域で活躍する人材の育成など積極的な社会参加を期待しております。

伊豆の国市としましても、誰もが笑顔で暮らしやすく、そして心温まる地域づくりを実現するため、高齢者の生きがいづくり、社会参加の推進のための施策や就労支援の強化につとめてまいります。

結びに、伊豆の国市シルバー人材センターの益々のご発展と、会員皆様のご健勝、ご多幸を心から祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



# 委員会報告

## 就業開拓(開発)委員会

委員長 黒津 善三



昨年四月より  
清掃センターや  
資源循環センタ  
ー(農土香)な

どで就業する会員の皆様が市役所の  
指揮命令となる「派遣会員」になり  
ましたが、現在スタッフ不足となっ  
ており会員を通じた入会活動をお願  
いしております。

今年の委員会活動につきましては、  
新型コロナウイルスの影響もあり、  
上半期後半から技能講習を中心とし  
た事業を実施しました。九月に剪定  
(修善寺虹の郷)及び刈払機(修善  
寺総合会館)の技能講習を伊豆市シ  
ルバー人材センターと共同開催(四

日間)し、当市からは十八名の皆様  
が出席いたしました。また、十一月  
には福祉有償運送運転者講習(静岡  
県自動車学校沼津校)に八名、十二  
月の接遇・マナー講習会(葦山文化  
センター)に十五名の会員及び市民  
の皆様が受講されました。今後につ  
きましては、二月に介護スタッフ補  
助講習会を計画しておりますので、  
多くの皆様のご参加をお待ちしてお  
ります。

## 適正就業委員会

委員長 小澤 貞彦



昨年十月の消  
費税の改正(一  
〇%)に伴い、  
今年度四月より

一般の事務手数料を一〇%に引き上  
げています。また、今年度の静岡県  
の最低賃金は昨年十月に改正されま  
した八八五円が据え置かれました。  
請負・委任については最低賃金法の



安全就業推進標語 佐藤善作氏(大仁地区)

「忘るな

取り組む前の安全確認」

適用が無い中、ほとんどが最低賃金を下回らない状況となっています。

また、就業単価の見直し検討につきましてでは、新型コロナウイルスの感染拡大状況を踏まえ、令和五年十月からスタートします消費税の適格請求書等保存方式（インボイス方式）の導入対応と合わせ、次年度以降に行うことといたしました。

### 普及啓発推進委員会

委員長 佐藤 勝子



新年号の年頭にあたり、各委員会、また、会員の皆様の御協力を頂き、第四十七号の会報を発行する事が出来ましたことに、感謝を申し上げます。

昨年の普及啓発活動は、色々コロナの為に思う様な活動が出来ず、普及促進月間である十月の、ふれあい広場での活動も中止になり、堤防の

ゴミ拾いや、さまざまな行事に影響が出てしまい、残念な結果になってしまいました。コロナ禍もまだまだ終息しない中、今後の活動については現状の普及啓発以外にも何か方法を考え、奉仕活動や、PR活動をしなければと思いました。

### 安全就業委員会

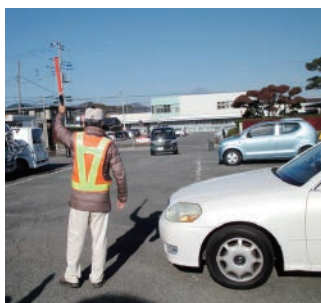
委員長 小池 成治



事故傾向が数年前と比べて変わってきました。以前は草刈りの

飛び石で車をキズ付けたり、家屋の壁をキズ付けたりが多かったのですが、平成三十年、令和元年では車両事故が多発してきました。平成三十年度は九件中七件、令和元年度は十件中六件が車両事故でした。その対策として令和二年七月から「緊急車両事故撲滅キャンペーン」を実施しています。具体的な行動として「定

### 会員の皆様の作業風景



期的な注意喚起」、月一回理事長・局長が outgoing 朝礼で呼び掛けを行う、「運転者／同乗者の安全確認呼称」、声を出すことで意識の呼び起こしをする等を実施しています。

「日々初心  
小さな気配り事故防ぐ」

安全就業推進標語 室伏富晴氏（垂山地区）



会  
員  
の  
声

日々新たに



大仁地区 菊地 好一

シルバー人材センターにお世話になり五年経過。主な仕事は

草刈りです。会員仲間と公園市有地を綺麗にと頑張っています。最初、夏の暑さで大変でしたが慣れました。定年後の自由時、野菜作りするも鳥獣被害、草取りの毎日。シルバー人材センターを知り説明会に参加、今日に至ります。安全作業の為、草刈りと伐採チェンソー作業資格を取得。先日剪定講習に参加、大変勉強になり、機会あればまた参加を考えてい

ます。

人は誰しも体力気力に限界があり、老いていきます。毎日の時間を大切に、今までできなかった事を実行です。何もしなかつたらゼロです。残された人生、日々新たにです。

仲間との出会い



葦山地区 仲田 道子

仕事を離れて数年。第二の人生を趣味やボランティア等を通じて、幅広く人との出会いがあれば

と思います、シルバー会員に登録致しました。外に出る事が消極的になり始め、人との出会いや、脳と体力の老化も心配。何事にも自分から積極的に行動する事に。数年のブランクがあり、不安はありましたが、職場の方達と出会い、仲間にも支えて頂きながら、現在に至って居ります。仕事は短時間です

シルバーとの出会い



長岡地区 鈴木美恵子

定年退職後、しばらくのんびりしていた時期もあり、何か社会にかかわりたいと思い、シルバー人材センターに入会する事になりました。まもなく、反射炉の受付業務

の仕事に携わる事になり、初めての仕事で覚えるのに必死でした。皆さんに支えられて今まで来る事が出来ました。感謝です。今、大変な時期ですが早く良い世の中に戻ってくれる事を願っています。多くのお客様に出会い、笑顔で明るく接していきたいと思います。

# 令和2年度 会員数及び事業実績（上半期）

## 1 会員の登録状況（令和2年4月1日～令和2年9月30日）

（単位：人）

	前年度末 会員数	当年度 入会員数	当年度 退会員数	当年度 会員数	就業実人員	就業率
男	363	19	29	353	230	65.2%
女	182	13	19	177	135	76.3%
計	545	32	47	530	365	68.9%

## 2 年齢階層・性別人員

（単位：人）

	64歳 以下	65～ 69歳	70歳 以上	合 計
男	11	86	256	353
女	13	47	117	177
計	24	133	373	530

## 3 受託件数と履行期間別件数（単位：件）

公共・民間別実績件数 履行期間別受注件数

公共事業		427	10日未満	681
			10日以上 1ヶ月未満	46
民間事業	一般企業	519	1ヶ月以上 3ヶ月未満	59
	個人・家庭	623	3ヶ月以上 6ヶ月未満	22
	独自事業	1	6ヶ月以上	154
合 計		1,570	合 計	962

## 4 公共民間事業実績（令和2年4月1日～令和2年9月30日）

【請負・委任】

（単位：円）

区 分	配 分 金	材 料 費 等	事 務 費	合 計
公 共 事 業	45,598,905	4,104,907	2,426,055	52,129,867
一 般 企 業 等	32,979,923	1,131,681	3,265,254	37,376,858
個 人 ・ 家 庭	11,469,431	2,356,602	1,150,813	14,976,846
独 自 事 業	249,779	208,455	24,646	482,880
合 計	90,298,038	7,801,645	6,866,768	104,966,451
前 年 度 同 期	131,023,658	10,128,116	10,556,465	151,708,239

【派 遣】

（単位：円）

区 分	賃 金	手 数 料 等	合 計
派 遣	23,929,106	6,193,431	30,122,537
前 年 同 期	8,052,446	2,196,961	10,249,407

令和二年度

# 永年在籍者表彰

会員として十年在籍し、  
センターの発展に寄与した方

## 入会して早十年

長岡地区 藤森 孝俊



この度は、在職十年表彰を頂き有難うございます。入会させて頂いてからあ

- 【葎山地区】 五名
- 仁科 洋子 高橋サヨ子  
細田みや子 落合 敬子  
小澤功明
- 【長岡地区】 六名
- 山口奈々子 二村 高照  
加藤 孝市 高橋 孝雄  
小澤 貞彦 藤森 孝俊
- 【大仁地区】 八名
- 清水すみ子 三枝 芳治  
堀江 晴夫 堀 暉子  
小野 薫 渡邊 一三  
高橋 進 村山 東充
- 計 十九名（敬称略）

つという間に十年が経ったように思います。最初に紹介して頂いたミカン取りの仕事から始まり、管理、草刈り、その他色々な仕事をさせて頂きました。先輩方のアドバイスや、仕事前のミーティングなどのおかげで、事故やケガなどなくこれまで続けてくることができました。これから入会してこられる方々と共に安全作業を心掛け、仕事に従事していきます。今後ともよろしく  
お願い致します。

## 永年在籍表彰をいただいで

大仁地区 清水すみ子



私は、大仁清掃センターを定年退職し、シルバー人材センターに登録して、

また大仁清掃センターで受付搬入の仕事させて頂いていただいています。仲間の皆さんに助けをいただきながら、仕事が出る事、仲間にも恵まれて本当に感謝で一杯です。ゴミの搬入のお客様たちに、「オバサン頑張ってネ」と暖かい声をかけていただいていた幸せだなどと思います。アツという間の十年でした。これからも、皆さんに暖かい声をかけてもらえよう頑張りたいと思います。



## 事務局からのお知らせ

■高齢者ドライバーのための動画  
K(危険)Y(予測)T(トレーニング)  
研修の開催

- ▼日時 令和3年1月21日(木)  
①午前 10時30分～12時  
②午後 13時30分～15時
- ▼会場 伊豆の国市役所 あやめ会館 3階 多目的ホール
- ▼対象者 日頃、自動車を運転する方  
概ね65歳以上
- ▼定員 午前・午後 各10名ずつ  
合計20名
- ▼その他 当日はマスクの着用をお願いいたします。

## ■会員新年会の中止

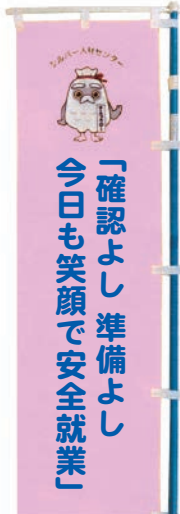
例年1月に実施しておりました「会員新年会」につきまして、新型コロナウイルス感染症の拡大状況を踏まえ、今年度は中止といたします。

## ■規約改正

特定業務で就業する会員の五年間ルールが撤廃されました。

市役所などからの施設管理業務を中心に指定しておりました「特定業務」につきまして、その業務に従事する期間は、通算して5年を超えることできないとしていました。全国的に会員減少が見られる中、次の希望職種につけないことによる会員脱会や交代会員の中途脱退等も見られ、また、特定業務といった一部の会員みを対象とすることの公平性などが理事会で検討され、特定業務で就業する会員の就業期間の条文(第5条)を削除いたしました。

安全就業推進標語 榎本昭雄氏(葦山地区)



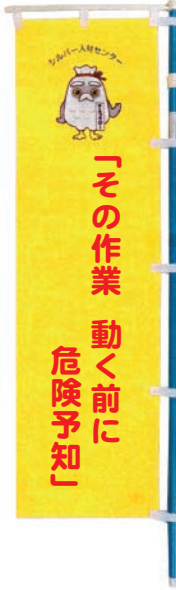
〈参考〉

伊豆の国市シルバー人材センター  
会員就業規約(改正前条文)

特定業務で就業する会員の就業期間  
第5条  
センターが受注した業務のうち、同一の業務内容かつ同一の就業場所、年間を通して会員の就業が必要な業務(理事長が指定した業務に限る。以下「特定の業務」という。)で就業する会員の就業期間は、発注者との受注契約に基づく1年以内の期間とする。ただし、受注契約が次年度も継続される見込みのあるときで、かつ、当該会員の就業が適正と認められるときは、就業期間を更新することができる。この場合において、更新することができる期間は、当該業務の遂行上特別な事情がある場合を除き、通算して5年を超えることができないものとする。



会員の皆様の作業風景



## 「令和2年分のシルバー配分金の確定申告・住民税の申告について」

### ●収入が年金と配分金の方。

(65歳以上の方)	年金収入	-	110万円	=	A	(マイナスの場合は0)
	配分金	-	55万円	=	B	(マイナスの場合は0)
	A	+	B	=	C	
(65歳未満の方)	年金収入	-	60万円	=	A	(マイナスの場合は0)
	配分金	-	55万円	=	B	(マイナスの場合は0)
	A	+	B	=	C	

★Bが20万円を超える方、Cが38万円以上の方は住民税の申告又は確定申告が考えられますので、市役所税務課（055-948-2918）にご相談ください。

★申告会場は、伊豆の国市役所大仁支所（二階）において、令和3年2月16日（火）～3月15日（月）の間に行われます。

令和三年に入り、第四十七号「新年号」発刊になりました。シルバー会員の皆様と共に、健康で、いきいきと仕事を続けられるよう、委員一同魅力的な会報づくりに頑張りたいと思います。

（杉山）

### 編集後記

## ●就業中の事故発生時連絡先について

- 会員自身がケガをしました。
- 他人をケガをさせてしまった。
- 他人の物を壊してしまった。

このようなときは



- シルバー人材センターの担当まで連絡をして下さい。
- 連絡先  
(055-948-9526)

- ケガが重傷の場合には救急車を呼んで下さい。

119

